



南が丘通信

教育目標

進んで学び深く考え、積極的に行動する人
思いやりの心を持ち、互いに協力する人
心身ともに健康で、創造力のある人

練馬区立南が丘中学校

校長 宮田 健史

〒177-0035

練馬区南田中 4-8-23

TEL 03-3904-5782

URL <http://www.minamigaoka-j.nerima-kyo.ed.jp>

令和4年度 第5号 令和4年9月15日発行



南が丘中HP

What are you going to do with it ?

(あなたは、それ(学び)をどう生かしますか?)

校長 宮田 健史

夏休みに実施した1年イングリッシュキャンプ閉講式での、私のメッセージの結びです。当日は頑張って英語でスピーチしましたが、ここでは欄外に日本語で載せます。

今年度始まった1年イングリッシュキャンプは、新型コロナウイルス新規陽性者が最も多い時期が実施日にあたりましたが、健康管理や抗原検査などご家庭の協力のおかげで、無事に全行程を終えることができました。キャンプでは、初めて会った先生から出される英語の指示に戸惑いながらも、英語が少し分かる友達から教えてもらったりデモンストレーションやジェスチャーで意味を掴んだりしながら、活動やゲームに取り組みました。キャンプの目的、「異文化を肌で感じる」「英語でコミュニケーションを図る楽しさを体験する」などは、十分に達成できたと感じています。改めて、1年の保護者の皆様に、感謝申し上げます。

さて、中学校では現在の学習指導要領が完全実施され2年目を迎えます。移行期や1年目は新型コロナウイルス感染症対策での規制が厳しく、新しい学びをなかなか進めることができませんでした。そう考えると、今年度が新しい学び元年かもしれません。

新しい学びには、大きな柱が3つあります。1つ目は、新しく得た知識などをこれまでの知識と関連付け、より深く理解し社会で生かす「知識・技能」。2つ目は、その知識や技能を新しい状況に対応・活用していく「思考力、判断力、表現力」。そして最後に、学んだことを社会や人生に生かそうとする「学びに向かう力、人間性」です。これらは、グローバル化や情報化が日々進む社会の変化に対応し、現在では想像できない新たな社会課題に向き合い解決していく力が求められるからです。

かつての学びと比較すると、学びの結果だけでなく、学びの過程も大切にされます。ですから、実際にやってみるやっただことから新たな学びを得ていく、この積み重ねがより大事になります。先ずやっ(話す、書く、動かす、表す)みて、まわりが受け止め(聞く、読む、見る、味わう)、反応し交流しあう学びが重視されています。

新しい学びでは、何かをやることから始まります。やり方には、唯一正しいという「答え」はありません。「応え」はあるかもしれません。) やったことが、状況に合わなかったり上手いかなかったりする失敗は当然です。ですが、その失敗はやっただから生まれたのです。やっただ・行動したということが素晴らしいのです。行動したことから、何を・どう学ぼうとするかが生まれます。失敗ではなく、行動したかが、新しい学びの重要な一歩です。

2学期、生徒の皆さんには、様々な活動に真剣に取り組む真剣に失敗し、そして、学びを深めて欲しいです。これは、新しい学びでとても大事なことからです。

イングリッシュキャンプ閉講式 校長より

イングリッシュキャンプは、これで終わります。皆さんは、このキャンプでどんなことを学びましたか? キャンプを通してたくさんのことを学んだと思います。このキャンプの体験を、ぜひこれからの生活に生かして欲しいと願っています。

最後に、皆さんにメッセージを送ります。それは、元米国大統領ジョン・F・ケネディの言葉です。

Only those who dare to fail greatly can ever achieve greatly.

(大きな失敗を恐れぬ者が、偉大なことを成し遂げる。)

The greatest danger of all would be to do nothing.

(最も危険なことは何もしないことだ。)

たくさん失敗してください。失敗したということは、とてもすごいことです。失敗は、最初のそして大きな一歩を踏み出したということです。

もう一度同じ質問をします。皆さんは、イングリッシュキャンプで何を学びましたか? そして、あなたはそれをどう生かしますか?



【イングリッシュキャンプ】 8月6日(土)～8日(月)

今年初めて行われた「イングリッシュキャンプ」に本校の1年生が参加しました。新型コロナウイルスの感染が拡大する中での宿泊行事となり、緊張の中での出発となりましたが、天候にも恵まれ、岩井の自然の中での楽しい行事となりました。参加生徒の感想を紹介します。きっとこの経験が今後の学校生活に生きることと思います。

「英語で話すので、しっかり話を聞いて会話をつなぐ力が身についた。でもそんなことより、とにかく楽しかった。友達と一緒に生活して、外国の人と一緒に歩き、みんなと活動することが楽しかった。またこういう機会があれば行きたい」

「今回のイングリッシュキャンプで、チームワークや英語の力、SDGsの知識が身につきました。今回参加しなかった人もしっかり共同生活ができるように、次の宿泊行事ではリードできたらいいなと思います。とても良い思い出になりました」

「最終日のスピーチでは、手持ちポスターを使い、練習通りのセリフをはっきりと発表できた。行く前に感じていた不安も、周囲の援護で乗り越えることができ、仲間の大切さを強く実感することができた。忘れることなく生きていきたい」



夏季休業中／南が丘中生徒の様子

～新型コロナウイルス感染症にも負けず、夏休み中に活動した生徒の様子を紹介します～

【吹奏楽部】

7月28日(木) 練馬文化センター大ホール
東京都中学校吹奏楽コンクール B組 銅賞
新型コロナウイルスの感染が拡大する中、練習時間や場所の制限に苦しみながら練習を続けてきた吹奏楽部。当日は自宅待機の部員数名の想いも背負いながら、精一杯の演奏を行いました。この成果を秋の連合音楽会、文化発表会に生かすべく頑張っています。



【男子バスケットボール部】

7月24日(日)・25日(月)
都大会1回戦 南が丘○54-36●桐ヶ丘
都大会2回戦 南が丘●42-46○小平四
体育館空調工事のために思うような練習ができなかったが、大会ではキャプテンを中心にチーム一丸となって献身的に戦うチームスタイルを最後まで貫き、素晴らしいゲームを行ってくれました。これからも活躍してくれるでしょう。



◆生徒の安全のために◆

報道でもご存じの通り、園児が送迎の車内に取り残され、熱中症で命を失うという痛ましい事件が起きました。私たち教育関係者として、無念の思いがする事件でした。

本校では8時25分に各教室で出席確認を担当が行い、その間に学年の教員が昇降口の状況を見て、連絡のない欠席者がいないかを確認します。所在不明の生徒に関しては、提出された生徒カードに従い、ご自宅や保護者の方の携帯に連絡をします。

また生徒が遅刻や欠席をする場合には、保護者の方に Google フォームまたは電話でご連絡いただくこととしています。フォームの場合は8時10分まで、電話連絡の場合は7時45分から8時10分の間にご連絡ください。お子様の安全を確保するためには、学校と家庭の緊密なタッグが必要です。絶対に不慮の事故を起こさぬよう、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

◆10月14日(金)文化発表会◆

感染者数は減少しているものの、いまだ新型コロナウイルス感染症の不安はぬぐえません。しかし「With コロナ」のもと、十分な安全対策を講じながら、南が丘中学校は生徒の皆さんに様々な体験をしてもらいたいと日々努力を重ねています。

来月14日には、運動会と並んで本校の大きな行事である「文化発表会」を実施する予定です。3年間実施することができなかった「合唱コンクール」を始め、E組発表、「国語科発表」「英語科スピーチ」「吹奏楽部演奏」と、本番へ向けての準備がスタートしました。生徒実行委員会は今年度のスローガンを「彩～かお中革命 新たな時代へ思い繋げて～」と決定しました。

感染症対策のため、保護者観覧には制限が効く部分もありますが、ぜひ生徒たちの活躍を楽しみにしていただきたいと思えます。詳細についてはおってご連絡いたします。

